

## 鎌倉五山散策報告(2024年03月22日(金))

24日(日)には「屋敷山」に三極を見に行く予定だったが、花の開花が遅れているので延期することになった。それで24日が空いてしまったので、急遽代案を探して「鎌倉五山巡り」をご提案した。しかし同日は天候が悪そうなので、好天気が期待される22日(金)に実施することでご提案した。

“9時30分の集合時刻”に北鎌倉駅にお集まりいただいたのは柳沢さんだけだった。急な予定変更だったので止むを得ないことではあった。31分到着の電車を待って、快晴のもと9時32分に駅を出発した。

まず北鎌倉駅のすぐお隣の『円覚寺』に向かう。ここは「鎌倉五山第二位」だ。幅広い石段を登って山門をくぐって仏殿へ向う。ここには国宝の「舍利殿」、「洪鐘」がある。まだ朝が早いせいか、平日からか参拝者はあまり多くない。日本人より外国人の方が多いくらいだ。

ここから「県道21号」を「鎌倉五山第四位」の『浄智寺』へ向かう。ただこのお寺には1月の「鎌倉七福神」で来ているので、山門前までにして次を目指すことにした。「県道21号」で横須賀線の踏切を渡り、ゆるい坂道を上り、10時25分に『建長寺』(鎌倉五山第一位)に到着した。この境内は広く、国宝の「梵鐘」をはじめ、「仏殿」、「法堂」など重要文化財が多い。

少し戻って「亀ヶ谷坂切通」を通り、須賀線のガードをくぐって、『壽福寺』(鎌倉五山第三位)へ向かう。この寺は一般公開していないので、中門前でお参りをする。山門前で水分補給、小休止をして11時20分出発する。須賀線の踏切りを渡って「小町通り」に来ると観光客が増えてきた、『鶴岡八幡宮』の「三の鳥居」前まで来ると、借り物の着物姿の若い女性たちや修学旅行で来たのか中高生達が目立った。

「三の鳥居」前を横切って、「宝戒寺」前を左折して進み「岐れ道」で右方向へ進む、やがて「浄妙寺」への分岐に到着した。12時に少し奥の「鎌倉五山第五位」の『浄妙寺』に到着した。境内に入ると、参道の両脇に立派な“枯れ泉水”が広がる。鎌倉中心街から遠いので参拝客はあまり多くはなかった。入口受付で境内の撮影許可をお願いしていた年配のカメラウーマンに訊いてみると、鎌倉を紹介するタウン誌を作るための取材だと言っていたが、彼女はお抹茶などを提供している茶室に入っていった。

もう疲れていたもので、「浄明寺バス停」からバスに乗って戻ることにした。12時35分、鎌倉駅東口に戻り、「サイゼリア」に向かう。混んでいたのが10分位待ってから席に着いた。柳沢さんとは“山の話”ではなく“街歩き”の話をいろいろした。14時45分、店を出て東横線車内で流れ解散した。

今回の実施には急な設定であったために、参加いただいた方が少なかった、むしろ“中止”にすべきであったか否か反省すべきかと考える。

以上 陽田



『円覚寺:仏殿』



『円覚寺:山門』



『建長寺:仏殿』



『建長寺:梵鐘』



『壽福寺:山門』



『浄妙寺:本堂』